

開催結果報告書

令和元年 11 月 22 日

滝川市教育委員会教育長 様

江部乙中学校区学校運営協議会

会長 平澤 一彦

学校運営協議会の開催結果について、本書のとおり報告いたします。

会 議 名	第 2 回 江部乙中学校区学校運営協議会	
開 催 日 時	令和元年 11 月 22 日 (金) 18:30 ~ 19:30	
開 催 場 所	滝川市立江部乙中学校 コミュニティ室	
出席委員氏名	小学校委員 仲西孝男 江崎裕子 埴淵義和 中島淳 川田哲也 中学校委員 平澤一彦 渋谷幸子 小林純児 川田一之 橋本孝博	
事務局出席者 職・氏名	市教委 廣瀬一仁 塩入正行 地域コーディネーター 阿部浩子 三浦拓也 江部乙小学校 教頭 高橋一徳 江部乙中学校 教頭 小笠原真樹	
会 議 議 題	協 議 結 果	
江部乙中学校の教育活動及び学校評価についての説明	・今年度の教育活動と生徒の様子について ・学力の実態と取組について ・生徒・保護者アンケートの結果と今後の学校評価の推進について	
江部乙小学校の教育活動及び学校評価についての説明	・今年度の教育活動と児童の様子について ・学力の実態と取組について ・児童・保護者アンケートの結果と今後の学校評価の推進について	
第 3 回学校運営協議会の内容及び日程についての説明	・開催日時については、各委員と調整の上決定	
質疑応答	<p>【中学校への質問】 全国学力・学習状況調査結果で、具体的にどこが良いか、悪いかを教えてください。</p> <p>【回答】 国語・数学について、平均正答率が全国平均を下回った。特に国語では「書く」「言語文化」の領域が、数学では「数と式」「関数」の領域が大きく下回っている。今後、国語においては「与えられた条件に即して書く」活動を、数学においては「基本的な知識の定着と応用問題」への取組によって、力を伸ばしていきたい。</p> <p>【中学校への意見】 NRT の結果(経年変化)が上下しているが、今後、しっかりと分析し、引き続き学力向上の取組を進めてほしい。</p> <p>【回答】 大領域・中領域の結果を基に、今後とも各教科で学力向上に取り組んでいく。</p> <p>【小学校への質問】 全国学力・学習状況調査結果における、%の振り分けを教えてください。</p>	

様式 2

	<p>【回答】 領域ごとに全国の平均正答数を 100 として考え、「○・・・正答率 90%以上、●・・・50%前後、▲・・・40%以下」としている。</p> <p>【小学校への意見】 特に▲の領域は、中学校から引き上げるのは大変である。中 1 ギャップとも言われているので、小学校のうちに理解を深め、引き上げられるよう、是非取り組んでほしい。</p> <p>【回答】 今後とも、引き続き努力をしていきたい。</p> <p>【今後の日程についての質問】 学校評価への評価方法は今までとは変わるのか、どのように対応すれば良いのか。</p> <p>【回答】 昨年度までの取組を踏襲する予定である。小学校側の委員が小学校の学校評価を、中学校側の委員が中学校の学校評価について評価する。1 月に各委員へ各校の学校評価結果・分析等と評価書を郵送する。</p>
備 考	

※会議資料は、データで送付済みです。